

[RNAポリメラーゼ]-サブユニットキナーゼ

Cat. No. EXWM-3143

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は他のタンパク質キナーゼとは異なるようです。真核生物のDNA依存性RNAポリメラーゼの最大サブユニットのユニークなC末端リピートドメインに結合して複数のリン酸化を引き起こします (EC 2.7.7.6)。この酵素はカゼイン、フォスベチン、またはヒストンをリン酸化しません。

別名 CTDキナーゼ; STK9

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.11.23

CAS登録番号 122097-00-1

反応 $\text{ATP} + [\text{DNA依存性RNAポリメラーゼ}] = \text{ADP} + \text{リン酸化-[DNA依存性RNAポリメラーゼ]}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。